

令和3年10月4日

各部署長 様

理事（研究・産学官イノベーション担当）

令和3年度国際共同研究活性化のためのセミナーの実施について

名市大発の国際共同研究を促進し、大学全体の研究力を強化するために、今年度より下記のとおりセミナーを開催します。

記

1 国際共同研究活性化セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響により、本学の催事等開催基準に基づく感染症予防対策を徹底する必要があることから、以下のとおり開催します。

また、当日に参加できない方のために、セミナーを録画した映像を後日視聴できるようにします（視聴方法については別途通知）。

(1) 名市大の教員による留学体験談について（年1回開催）

ア 趣旨・目的

留学を経験した名市大の教員がその体験談を提供することで、今後留学を考えている大学院生、ポスドク、若手教員等の若手研究者のモチベーションアップにつなげる。

イ 日程：令和3年11月8日（月）17：30～18：30

開催方法：Web会議形式（zoomにより配信予定）

ウ 対象：若手研究者（大学院生、ポスドク等を含む）

エ 講演者・講演内容

講演者	講演内容
薬学研究科・保嶋智也 講師	カリフォルニア大学アーバイン校での留学を経験して
理学研究科・中務邦雄 准教授	ピッツバーグ大学での5年間について
経済学研究科・山本陽子 教授	ケンブリッジ大学歴史学部(ケンブリッジグループ)での留学を経験して

(2) 名市大の教員が進める国際共同研究について（年2回開催）

ア 趣旨・目的

名市大の教員が進めている国際共同研究事例について、その始め方や進め方、成果発表にいたるプロセスを紹介することで、名市大発の国際共同研究の普及・活性化につなげる。

イ 日程：（第1回）令和3年11月15日（月）17：30～18：30

（第2回）令和3年12月16日（木）17：30～18：30

開催方法：Web会議形式（zoomにより配信予定）

ウ 対象：若手～PI研究者

エ 講演者・講演内容

	講演者	講演内容
第 1 回	医学研究科・内木綾 准教授	がん化学予防の発展を目指した国際共同研究について
	薬学研究科・矢木宏和 准教授	糖鎖の構造機能解析を基軸とした国際共同研究について
	芸術工学研究科・青木孝義 教授	歴史的建造物に関する国際共同研究について
第 2 回	医学研究科・安川力 教授	医学分野の国際共同研究を発展させる技について
	人間文化研究科・山本明代 教授	東中欧・バルカン地域研究に関する国際共同研究について
	看護学研究科・金子典代 准教授	エイズ予防、性的少数者の健康支援をテーマとした国際共同研究について

(3) 国費留学生制度に関する学内説明会について（年1回開催）

ア 趣旨・目的

国費留学生制度の概要について説明を行い、留学生の受入についての理解を深める。
留学生受入を通して、将来の国際共同研究の土壌の醸成を目指す。

イ 日程：令和3年10月22日（金）16：30～17：30

開催方法：Web 会議形式（zoomにより配信予定）

ウ 対象：すべての教職員

エ 講演者・講演内容

	講演者	講演内容
I 部	学生課国際交流係	国費留学生制度概要
II 部	理学研究科・熊澤慶伯 教授	留学生受入体験談、優先配置プログラム等

2 申込方法

(1) 及び (2) に関するセミナーへ参加希望の場合は、以下のとおりお申込みください。

- ・医学研究科＞教育研究課 学術研究推進係へ（申込方法は別途通知）
- ・上記以外の研究科＞学術課 産学官地域連携係へ

件名を「国際共同研究活性化セミナー申込」として、本文に所属、補職、氏名、参加希望のセミナー（(1) 又は (2)）を明記の上、11月1日（月）迄に kakenhi2@sec.nagoya-cu.ac.jp にお申込みください。(2) のセミナーに参加希望の場合は、申込の際に「第1回のみ参加」、「第2回のみ参加」、「両方参加」のいずれかを明記してください。

なお、定員（300名）を上回る応募があった場合、抽選としますので、ご了承ください。抽選結果は、11月1日（月）迄に申込時のアドレスへメールでお送りします。

(3) に関するセミナーへ参加希望の場合は、別紙を参考にお申込みください

【連絡先】

(1) 及び (2) について
事務局学術課産学官地域連携係 柴田
TEL：052-853-8309
e-mail：kakenhi@sec.nagoya-cu.ac.jp
(3) について
事務局学生課国際交流係 千原・永田
TEL：052-872-5067
e-mail：iec@sec.nagoya-cu.ac.jp